

9月12日

今日は自分で忘れものの紙に忘れたヘッドホーン見たいなものを×もしました。
に

石囲さんのせいかんのおかげで、まちがいをなおした。

→「せいかん」は何ですか？

seria 石囲さんのおかげで、まちがいをなおしました。

まい忘れもののれいには、まずばんご（このばんごはプラスチックの忘れものにいれたふくろのばんご）、二目日付、三目、忘れもののふくろのおいたばしょ（たとえばWSは二個のキッチンの箱）プラスチックのふくろに忘れものを入れたばんごう）四目見つかり人（たとえば私）です。

→ いつも忘れものの紙には、さいしょにばんごう（プラスチックのふくろに忘れものを入れたばんごう）をかきます。つぎに、日付。つぎに、忘れもののふくろをおいたばしょ。つぎに、忘れものを見つけた人の名前をかきます。の意味ですか？

si lo se……

まいかい、忘れものの紙には、まず、ばんごう（プラスチックのふくろに忘れものを入れたばんごう）を書きます。次に日付、その次に忘れもののふくろをおいたばしょ（たとえばWSはキッチンの箱）。さいごに見つけた人の名前（たとえばジュディス）です。

ばんご→ばんごう

「まい」はスペイン語ではcadaですが、日本語では、すべてのことにつかえません。

「まいにち」「まいしゅう」「まいつき」「まいかい」など時間にかんけいする言葉とつかいます。などで、忘れもの・しごとなど、ほかのsustantivoとは使いません。

それにキッチンの大きいゴミはいつも二つのふくろを使って、すてる時は二つのふくろを閉めて、外に「container」におきます。

→ キッチンの おおきいごみ / おおいごみは いつもふくろを使って、すてる時は二つのふくろの口を閉めて、外の「container」のおきます。

大きい no existe. 大きい（おおきい）grande 多い（おおい）mucho

外に「container」におきます→ 外にある「container」/ 外の「container」におきます。

「それに」は前にかいたないように、じょうほうをついかするときに使います。

ジュディスさんのぶんしょうだと、「それに」の前と後ろで話のないようがかわっています。だから使えません。

それとゴールドカードが使いたい見たいなお客様はセルフレジが使われない。そのばあいは石囲さんがさっきそのカードをスキャンして、いろいろのボタンをがめんにおして、かえさないといけない金がかがめんにあられて、～280円ぐらい、それをお客様にもどして、カードを・・・・・・

→ ゴールドカードを使いたいお客様はセルフレジが使えない。その場合は石囲さんがさきにそのカードをスキャンして、がめんのいろいろなボタンをおして、かえさないといけない金がかがめんにあられて、（～280円ぐらい）、それをお客様にもどして、カードを（よめません）

ゴールドカードはゴールドカードのこと？

スキャン→スキャン

9月14日

今日は入った終にマネージャの出下さんのカギにわたされました。

・「入った終」はなんですか？

→ 仕事につきました。すぐにマネージャの出下さんがジュディスさんにカギをわたしました。の意味ですか？

si lo es...

今日は（店に）入ってすぐ、マネージャーの出下さんにカギをわたされました。

そのカギでレジのお金のドアが開けられることを気付いて、そのお金をレジにおきました。

・レジのお金のドア→レジのお金を入れるところ

・気付いて→知って

・そのお金→どのお金？ 「その」がある時はさきにせつめいがあります。こんかいの文章には、お金の話がないです。

→そのカギでレジのお金を入れるところが開けられることを知って、お金をレジにおきました。

それに、キッチンの中の皿を洗うブラシがいつものばしょにない時、みそスープのサラなどのトレイの後ろにあるかもしれない。

それにきれいなタオルは二まいしかなくて、ダメです。

→きれいなタオルは二まいだけです。それはダメです。の意味ですか？

Si lo es...

きれいなタオルは二まいしかなくて、こまっています。

そのばあいだったら、キッチンの中の与えられたタオルをさがして、氷のばしょの前においた方がいい。

→そのばあい、キッチンにあるタオルをさがして、氷のばしょの前においた方がいいです。

それをすると、キッチンのスタッフがそのタオルを洗れるからです。

→そうすれば、キッチンのスタッフがそのタオルを洗えるからです。

く時にほかのフロアのスタッフがくるので、そのスタッフは多分タオルない。

→「く時」は何ですか？ ほかのフロアのスタッフが来ますが、そのスタッフは多分タオルももっていません。

スープのふくろはぜんぜん足りないばあいには、だれかが、たとえば、山下さんべつのガストに電話して、かれらがそのざいりょうをおくってもらう。

→スープのふくろが足りない場合は、だれかが（たとえば山下さん）がべつのガストに電話して、ざいりょうをおくってもらいます。

9月16日

今日はいがいに石囲さんと私ぜんぶのドリンクバーのマシンを洗った。

→今日は石囲さんと私がぜんぶのドリンクバーのマシンを洗った

・「いがいに」は、思っていたことと別の結果になりました。びっくりです。の意味があります。人やものもひはんするときに使います。

石囲さんがジュースを洗ってこそ、私が他のマシンを洗われた。

→ 石囲さんがジュースを洗います。私が他のマシンを洗います。の意味ですか？

si lo es...

石囲さんがジュースを洗って、私が他のマシンを洗います。

「～てこそ」は、「～よりすごい人はいない」「～にしかできない」の意味です。

「V(わ)れた」はふまんの気持ちがあります。

私がマシンを洗おうと思っていました。でも、石囲さんが洗いました。私はいやなきもちになりました。

→私は石囲さんにマシンを洗われた。

あとはキウイの切り方を学んだ。

ほうちようで右と左がわを下から上まで動いて、皮をりんごみたいにとって、真ん中の白いものを取って、キウイを回して、半分に切ります。

→ほうちようで右がわと左がわに下から上まで動かして、りんごのようにかわをむきます。真ん中のしろいぶぶんを取って、キウイを半分に切ります。

- ・動く→そのもの(きうい)が自分で動きます。
- ・動かす→人がもの(きうい)を動かします。

その二個の部分を半分に切って、バナナの切りようにななめ向こうにまい部分を切ります。キウイの日付は3日です。

→その部分をさらに半分に切って、バナナを切るときのようにななめに切ります。キウイのきげんは3日間です。

9月17日

今日はてに使うぶくろの場所をスリジャナさんのおかげで見つけられました。

・ぶくろ→ふくろ sustantivo+ぶくろ→como てぶくろ

→今日はてぶくろの場所をスリジャナさんのおかげで見つけられました。

それは氷の左にあり、洗うべきの箱に見つけられます。

あります

切るの一さいのものが無い時に、キッチンの中にあるはずだ。

→切るものが一切ない時は、キッチンの中にあるはずで。

さらに、「UBER EATS」の言い方は日本語でスペイン語と比べてちがって、気を付けないといけない。

→また、「UBER ESTS」のはつおんは日本語とスペイン語でちがうので、気を付けないといけない。

ジュースのはこがへんなに「????」ドリンクバーにあるをすると、だれかが弱くようにプラシチックの部分を一分になったはずだ。

→ no entiendo

そういう場合にはてぶくろを引いて、かけたままジュースに手を入れて強くおすべきだ。

→その場合は、てぶくろをはめたまま、ジュースに手を入れて強くおすべきです。

さいごには、たかはしさんから、命冷で、9時までに終わられる仕事をして、べつをしてはだめ。

→さいごに、たかはしさんから、「9時までに終わらせる仕事をして、他のことはしてはいけない」と言われました。

No hay palabra 命冷, imagino que querias decir 命令 (el orden)

ちょっとかなしくなったけど、もっとはやくぜんぶのことをできれば、私がしないといけない！

→ちょっとかなしくなったけど、もっとはやくぜんぶのことができれば、自分がしないといけないことができるはずで。

だからべつのし方を探さないで。

→だから、べつのやり方を見つけないといけません。